

株式会社 東洋社



COMPANY DATA

業種	設備工事業
事業内容	空調設備設計・施工、ダクト設備設計製作施工
創業	1970年3月
代表者	代表取締役社長 阿萬太
所在地	川崎市麻生区東百合丘 1-22-10
従業員数	9名

企業紹介

主に大手サブコン等の下請け工事会社として、公共施設、工場、商業施設、オフィスビルなどの空調設備とそれに付帯する工事などを一括で請け負う。人々が安心して当たり前で過ごせる空調環境作りの一端を担う現場代理人として、協力会社や取引先から高い評価を受けており、企業として安定した成長を続けている。



様々な制度を積極的に取り入れ、働きやすい職場、働きたいと思ってもらえる職場に



- ①コアタイムのない完全フレックスタイム制の導入
- ②勤務間インターバルの導入
- ③法定外休日の自由設定制度の導入
- ④課内の残業を削減した場合等に各種手当を支給

1 経営課題

Task

同社が取り扱う空調の施工管理業務は、いわゆる3Kと呼ばれる仕事です。夜間や休日の出勤がある社員の士気を保ちつつ、いかに休ませるか。また、平日に休みを取りやすい現場と取りづらい現場があり、それが有給取得率の社員間格差を生む為、それを平等にするにはどうすればよいか。それぞれ効果的な施策が必要でした。

2 取組概要

Approach

フレックス制や勤務間インターバルを導入し、仕事の状況に合わせ、無理なく自由に勤務時間を決められる体制に。また、法定外休日※1についても社員が決められる制度を導入し、土曜日や祝日に有給を充てられるようにしました。他にも、課内の残業を削減したり、有休を取得して旅行に行きお土産を購入した場合に手当を支給するなど、会社独自の取組を実施しています。

3 実施効果

Effect

フレックス制と勤務間インターバルで残業が減りました。また、従業員が状況に応じて法定外休日の自由設定を行うことにより、通常の勤務日となった土曜日や祝日に有給を充て、月間の所定労働時間の範囲内で平日の所定労働時間を短時間労働に調整することもでき、結果的に労働時間の抑制に繋がっています。現場によって生じていた不平等も解消されました。

※法定外休日＝一般的な週休2日制の企業では、日曜日を「法定休日」土曜日や祝日を「法定外休日」と定めています。

大変な仕事だからこそ、社員の権利を守りたい
今回の就業制度は、**全社員の有給の取得を促し、社員同士の不公平感を和らげるものになると期待しています**。当社では、この他にも各種手当などを実施しており、**社員に働きがいを感じてもらえる職場づくり**に着手しているところですが、最終的には採用難と言われるこの業界で、「**ここで働きたい!**」と**思ってもらえる会社づくり**を目指しています。

代表取締役社長 阿萬太

今後の展開

- ・データベースのクラウド化で帰社しなくてよい仕組みづくり
- ・代休制度の確立

社労士による取組評価

夜間の工事を依頼されることがあるので、すでに導入されている「勤務間インターバル制度」を就業規則へ追加するための注意点を伝えました。また、無料のツールを有効利用し、安全管理・品質管理・お客様への対応・自分の今日の業務評価を会社に送るようになるなど、業務効率化を図っています。こうした取組で時間外を削減し、有給取得を促進するとともに、時間外を削減できたら会社独自の手当を支給するなど、社員が働きやすいと思える職場にできるよう、社長自ら率先して行動している点が大変素晴らしいと思います。



経営者
INTERVIEW